

ケミゾール2610 使用説明書

ケミゾール2610(略称:CS2610)は光学素子ダイシング後の付着物洗浄やナノインプリント用ニッケル電鍍上のUV硬化樹脂を容易に洗浄出来ます。

特徴

- ・ダイシング後の付着物(仮着剤残渣)を光学素子へ影響せずに洗浄可能です。
- ・ナノインプリント用ニッケル電鍍へ付着したUV硬化樹脂の洗浄性に優れています。
- ・洗浄可能な汚れは、ワックス(軽度)、UV硬化樹脂、指紋、研磨剤、切削油等を除去可能であり、有機(親水性・親油性)から無機汚れまで、複合汚れに対応しています。

組成及び性状

ケミゾール2610は、界面活性剤、ベンジルアルコール等含有した洗浄剤です。

外 観 : 無色～淡黄色透明液体

比 重 : 約1.06 (at 25°C)

p H : 9～11 (at 25°C)

引火点: なし

使用方法

【ダイシング後推奨工程(使用例:IRカットフィルター、仮着剤成分:松脂 60%、石油類 40%)】

	WAX 洗浄	シャワー	仕上げ洗浄		シャワー	リンス	仕上げリンス	
工程	洗浄×2	水洗	洗浄	洗浄	水洗	水洗	水洗×2	スピン乾燥
条件	有機溶剤* 原液 50～60°C	純水	CS2610 5% 50°C	CS2610 3～5% 50°C	純水 RT	超純水 RT	超純水 RT	
超音波	低周波 37～40kHz	-	低周波 37～40kHz	高周波 200kHz	-	低周波 28～37kHz	高周波 200kHz	

【ニッケル電鍍上の樹脂洗浄推奨工程(付着物:UVアクリル樹脂)】

工程	洗浄	水洗	⇒以降は、通常洗浄 ⇒	乾燥
条件	ケミゾール2610 原液 50～60°C -	純水 - 室温 -		(温風ブロー等)

超音波装置の併用をご検討される場合、弊社にご一報ください。

処理液は、管理仕様書に基づき分析することで長期間のご使用が可能です。

【(参考)CS2610の素材に与える影響】

No.	材質	判定	No.	材質	判定
1	ステンレス(SUS304,316)	○	8	フッ素樹脂	○
2	アルミニウム合金	△	9	NBR	×
3	銅合金	△変色あり	10	フッ素ゴム	○
4	亜鉛及びメッキ材	△	11	塩化ビニル樹脂(硬、軟質)	△
5	ポリエチレン(PE)	○	12	ポリスチレン樹脂	×
6	ポリプロピレン(PP)	○	13	ABS樹脂	×
7	ポリアセタール樹脂(POM)	○	14	セラミックス	○

適用を受ける主な法規制 (詳細 SDS 参照)

水質汚濁防止法(排水となった場合)

pH、BOD、COD、n-ヘキサン抽出物質、浮遊物質(SS)

尚、処理液の廃棄処置については廃棄物専門業者にご相談ください。

注意事項

ケミゾール2610は、工業薬品です。

使用前に安全データシート(SDS)を入手し、すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

荷姿

18kg 入り アトロン缶(UN ポリ容器)

以上